ヒダカ　家庭用高圧洗浄機
HK-1890
取扱説明書

もくじ

安全、使用上のご注意----------1
各部の名前とはたらき----------5
ご使用前の準備----------8
□接続方法----------9
ご使用の前に----------16
使いかた（操作をする）----------17
その他の付属品の接続方法・使い方----------19
ため水を吸い上げる（自吸方法）----------20
別売りアクセサリーの取り付け、使用上の注意点----------24
ご使用後は----------26
□長期または冬期間使用しないとき・付属品を取りはずすとき-----26
□お手入れのしかた----------29
故障かなと思った時には----------31
別売りアクセサリー----------34
ヒダカ高圧洗浄機保証書----------37・38

保証書付

※　この商品は業務用ではありません。
※　この商品は組み立てが必要です。別途、プラスドライバー、マイナスドライバーをご用意ください。
※　作動テスト後に出荷されているため、水分が残っている場合がありますが、製品の性能に問題はありません。
※　取扱説明書に保証書が添付されています。

●この度はヒダカ家庭用高圧洗浄機をお買い上げいただきまことにありがとうございました。
●ご使用前に取り扱い説明書をよくお読みいただき、安全に正しくご使用ください。
●お読みになられた後は、本書をすぐに取り出せる場所に保管してください。

⚠注意

機械を凍結させないこと
長期または冬期間の保管のしかたを参照し、使用後は必ず水抜きを行い、凍結しない室内に保管してください。

安全上、使用上のご注意　**必ずお守りください**

機械を使用する際は安全のため注意をおこたらないでください。
使用開始時、使用中、メンテナンス中は注意をおこたらないでください。必要な注意事項を守ることで怪我の可能性を大幅に防止できます。必要な注意をおこたると怪我や設備の破損などが発生する場合があります。
本取扱説明書には以下のシンボルマークが使用されています。これらの注意事項は機械使用時の必須事項ですので常に留意してください。
用途について不明な点があればご連絡ください。回答があるまでは使用しないでください。

■　表示の説明

表　示	表示の意味
⚠警告	取り扱いを誤った場合、死亡または重傷(＊1)を負うことが想定される内容を示します。
⚠注意	取り扱いを誤った場合、使用者が障害(＊2)を負うことが想定されるか、または物的損害(＊3)、本体やパーツにダメージが発生したり破損する可能性があります。

＊1：重傷とは、失明やけが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るもの及び治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
＊2：障害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど、感電をさします。
＊3：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

表　示	図記号の意味
禁止	の記号は、禁止（してはいけないこと）を示します。
実行	の記号は、指示する行為の強制（必ずすること）を示します。

■　免責事項について

・地震・雷・風水害および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、およびお客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
・本商品は、「家庭用」です。商品の使用または使用不能から生ずるいかなる他の損害（事業利益の損失、逸失利益、事業の中断など）に関して、当社は一切責任を負いません。
・取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
・当社が関与しない機器との組み合わせによる誤動作・故障などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

⚠警告

禁止

分解、改造、修理はしない。
修理技術者以外の人は分解・改造・修理しない
火災・感電・けが・水漏れの原因になります。
修理は、日高産業(株)にご相談ください。

禁止

電源コード、電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない
感電・ショート・発火の原因になります。電源コードに傷みがないか定期的に点検してください。

禁止

雨や雷のときは使用しない
本体・電源コード・電源プラグはぬらさない
火災・感電・ショートの原因になります。
本体内部や電気部品機器に水や異物が入った場合は、すぐに本体の電源スイッチを「OFF」にして、電源プラグをコンセントから抜いてください。

実行

交流100Ｖで定格15Ａ以上のコンセントを高圧洗浄機単独で使用する
電圧や定格が異なると、火災・感電の原因になります。また、他の器具と併用すると、異常発熱して発火の原因になります。

禁止

引火性のもの（ガソリン・ベンジン・シンナーなど）や可燃性ガス（ＬＰガス、フロンガスなど）の近くで使用しない
爆発・火災の原因になります。

禁止

人や動物に高圧水を噴射しない
人や動物などが接近したら、噴射を停止する。
けがや事故の原因になります。

実行

電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く
電源コードや電源プラグが傷つき、感電・火災の原因になります。

禁止

電源コードが傷んだり、差し込みプラグが発熱したときは、すぐにスイッチを切り、差し込みプラグをコンセントから抜く
そのまま使用すると、火災・感電の原因になります。電源コードが傷んだら、日高産業(株)に修理をご依頼ください。

実行

電源プラグは根元まで確実に差し込む
また、電源プラグのほこりや汚れはこまめにふきとる
感電・発熱の原因になります。

実行

運転中に異常音・振動・異臭・発煙などが発生した場合は、すぐに本体の電源スイッチを「OFF」にして、電源プラグをコンセントから抜く
そのまま使用すると、故障やけが・火災などの原因になります。直ちに使用を中止して、日高産業(株)にご相談ください。

実行

お手入れするときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く　また、ぬれた手で抜き差ししない
感電・けがの原因になります。

禁止

子供には使わせない　また、使用者以外は手をふれさせたり近づけたりしない
誤って使用すると、感電やけがの原因になります。

実行

漏電しゃ断器が設置されたコンセントに接続する
万が一、漏電した場合に漏電しゃ断機の設置がないと、感電の原因になります。

⚠注意

室内で使用しない
万が一、水漏れしたとき、周囲や階下への漏水被害の原因になります。

通気の悪い場所では使用しない
本体にカバーをかけて使用しない
過熱して、焼損の原因になります。

付属品は正しく確実に取り付ける
接続箇所にゆるみがあったり、間違った取り付け方、使い方をすると、故障やけがの原因になります。

ガラス窓・樹木柱・和風壁など、壊れやすい物に噴射するときは、距離を調整する
噴射角度や対象物との距離を調整しないと、割れや表面の荒れ、はがれなど破損の原因になります。

本体は、平らで安定した場所におき、ガンをしっかり両手で持って使用する
しっかり安定させないと、転倒や故障・けがの原因になります。

食品・調理器具などには高圧水をかけない
本体ポンプ内は衛生管理されておりません。オイル・錆などの混入により、健康を損なう原因になります。

ガンのレバーを引く・はなす操作は、２秒以上の間隔をあける
２秒以内でひんぱんに操作すると、内蔵の安全装置などに負担がかかり、誤作動や故障の原因になります。

使用後は、各ホースをはずし、本体やガン内部の水を抜く
水を抜かずそのままにすると、凍結して部品が破損し、故障の原因になります。

上水道水以外は使用しない
井戸水・薬液を含む水・温水（４０℃以上）などを使用すると、ポンプに異物が混入するなど故障の原因になります。

使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く
絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因になります。

周囲温度２℃以下では使用しない
凍結により、ポンプやモータの故障の原因になります。

延長コードは、長さに適した十分な太さのものを使用する
上記を守らないと、電源コードが発熱し、やけど、故障の原因になります。
延長コードは、10ｍまで。コードリールは使用できません。

本体の電源スイッチが「OFF」になっていることを確かめてから、電源プラグをコンセントに差し込む
不意に始動すると、高圧ホースが暴れ、けがや事故の原因になります。

水道の蛇口を閉めた状態で本体の電源スイッチを「ON」にしない
空運転になり、ポンプ部の故障の原因になります。

本体の上に乗ったり、重いものをのせたり、衝撃を加えない
変形・破損・故障の原因になります。

使用後はこまめにお手入れをする
フィルタやノズルに異物が詰まるなど、高圧水が弱まる原因になります。

各部のなまえとはたらき

本体

正面

背面

各部の名前とはたらき

標準付属品

① トリガーガン

② 標準ノズル

③ ターボノズル

④ 高圧ホース
（10m）

⑤ 耐圧水道ホース
（3m・内径１５㎜）
※本体側ワンタッチカップリング
水道側ワンタッチカップリング
が両端に取付け済みです。

⑥ 洗剤散布用ノズル

⑦ ホースバンド

⑧ノズルクリーナーピン
※取扱説明書にテープで
取り付いています。

⑨ 接地アダプタ

⑩ ネジ付き
水道蛇口側
カップリング

A 本体側カップリング
※本体に取付け済みです。

標準付属品

１．トリガーガン
２．標準ノズル
３．ターボノズル
４．10m高圧ホース
５．耐圧水道ホース（長さ3m・内径15㎜）
（※本体側ワンタッチカップリング、水道側ワンタッチカップリングが両端に取付け済みです。）
６．洗剤散布用ノズル
７．ホースバンド
８．ノズルクリーナーピン
（※取扱説明書にテープで取り付いています。）
９．接地アダプタ
１０．ネジ付き水道蛇口側カップリング

Ａ　本体側カップリング
（※本体に取付け済みです。）

仕様

HK-1890　仕様一覧		
	50HZ地域	60HZ地域
電源	AC100V（ボルト）	
消費電力	1200W（ワット）	
最大吐出圧力	9MPa（メガパスカル）91.8kgf/cm2	
吐出水量	5.5L(リットル)/分 330L(リットル)/時間	5.8L(リットル)/分 350L(リットル)/時間
給水温度	最高40℃（度）	
適合水道ホース	耐圧ホース　内径15㎜　（ミリメートル）	
長さ×幅×高さ	奥行き 305　×幅 340　×高さ 750㎜（ミリメートル）	
本体重量	12kg　（キログラム）	
定格連続使用時間	最大１時間	

ポンプから少量の水漏れがある場合がありますが、異常ではありません。
本機には、圧力スイッチが内蔵されているため、トリガーガンを放すとモーターが停止します。
時間をおくと、自然減圧が生じ、何もしない状態で再起動する場合がありますが、異常ではありません。
5分以上停止させる場合はトリガーガンの安全ボタンを操作し、レバーをロックしてスイッチを切ってください。
ポンプからオイルがにじむ場合がありますが、異常ではありません。
1時間以上の連続使用はできません。

ご使用前の準備

●輸送の途中などで損傷した箇所がないか、付属品が全部そろっているか、電源コードに損傷がないか、型名はご注文通りのものかご確認ください。万が一、不具合な点がありましたら日高産業(株)へご連絡ください。
●本体内部には、若干の水が残っております。給水口と吐出口のキャップを取りはずすときに、水がこぼれることがありますのでご注意ください。（本製品は、工場で通水確認後に排出処理を行っておりますが、本体内部の構造上、若干の水が残っています。）

⚠注意　接続・組み立て用の部品は確実に取り付ける。
不十分な場合、部品がはずれて、水漏れ・対象物の損傷・事故の原因になります。

⚠注意　接続・組み立てが完成するまで電源プラグをコンセントに差し込まない、本体の電源スイッチを「ON」にしない。
不意に運転してけがの原因になります。

⚠注意　**延長コードは、15アンペア使用の規格品を使用し、10m以上延長しないこと。コードリールは、コードを完全に伸ばした状態で10mまでのものを使用すること。**

○ コードリールは、10m以上のものは使用しないこと。

**○ コードリールは、コードを引き出し、
コードを完全に伸ばした状態で使用すること。**

接続方法

1　高圧ホースを本体に接続する。

高圧ホース（プラスチックのリングが付いた方）を手でねじ込んでください。

①高圧ホースの金属部を吐出口へまっすぐと差し込んでください。
②リングを吐出口のネジに合わせてゆっくりねじ込んでください。
③リングが確実にねじ込まれたことを確認してください。

2　高圧ホースをガンに接続する。

①フックをマイナスドライバーなどで引き出してください。

②フックを完全に引き出してください。

③高圧ホースの先端をトリガーガンにしっかりと奥まで
　差し込んでください。

※　必ず奥まで差し込んでください。

金属部分の段差になっている部分にフックが差し込まれ、固定します。
段差の部分が、ゴムのカバーで隠れてしまっている場合、手でホース側に引っ張り、段差を出してください。

④フックをマイナスドライバーなどで、
押しこんでください。

3　フィルタを確認する。

本体側カップリングについている半透明のキャップを外します。

※　通水テストをしていますので、水が出てきますが、異常ではありません。

本体側カップリングを本体から取り外します。
時計と逆回りに回して、緩めていきます。
きつめに閉まってますが、手の力で取りはずしができます。

※　工具などで取りはずさないでください。ネジ部分を
　　破損する可能性があります。

給水口にフィルタが入っていることを確認してください。
※　フィルタによってポンプ内部に異物が入り込まないようにしています。
　　フィルタのまわりにすきまがないことを確認してください。
※　フィルタのまわりにすき間がある場合、軽く指で押しこんでください。

5　給水ホースを本体に接続する。

①本体側ワンタッチカップリング、水道側ワンタッチカップリングは、あらかじめホースの両端に取り付けてあります。

③本体をささえ、本体側ワンタッチカップリングのリングをつかみ、本体側カップリングに差し込みます。

※　接続部に水や洗剤を塗ると接続しやすくなります。

軽く差し込んでも“カチッ”となりますが、その状態ではしっかりはまっていません。

※　上から見ると、本体側カップリングと本体側ワンタッチカップリングの間にすきまが見える状態では、しっかりはまっていません。

※　手で軽く引っ張ってもグラグラしている状態では、しっかりはまっていません。

④時計回りに回転させながら、ねじ込むようにして、グッと押しこんでいくと、しっかり“カチッ”とはまります。

⑤差し込んだ後、給水ホースを引っ張ってグラグラしないことを確認してください。

※　しっかり差し込まないと、作業中に水圧ではずれてしまいます。

6-1　給水ホースを水道の蛇口に接続する　（ホースバンドで止める場合）

ワンタッチで水道蛇口と取り付け、取り外しをしたい方は、この作業（6-1）は必要ありません。（6-2）の手順をご覧ください。

①水道側をホースバンドで直接取り付ける場合は、青い水道側ワンタッチカップリングをホースから取りはずしてください。

リング部分を緩めて、水道側ワンタッチカップリングを持ちながら、ホースを引き抜きます。

②あらかじめ、給水ホースの端にホースバンドを通しておき、
　水道の蛇口にしっかりと差し込んでください。

③水が漏れないようにホースバンドのネジをマイナスドライバで
　しっかりしめつけてください。
※　この商品には、マイナスドライバは付属しておりません。

6-2　給水ホースを水道の蛇口に接続する（ワンタッチカップリングで止める場合）

①蛇口にネジ付き水道蛇口側カップリングを奥まで差し込み、3本のねじで締め、
　固定します。
※　この商品には、プラスドライバは付属しておりません。

②ネジ付き水道蛇口側カップリング部分をしっかりと握り、水道側ワンタッチカップリングのリングをつかみ、ネジ付き水道蛇口側カップリングに“カチッ”と音がするまでしっかり、グッと差し込んでください。

※“カチッ”と音がしないときは、水道側ワンタッチカップリングのカプラ部分のみを矢印の方向へ引きながら、コネクタにねじ込むように差し込 んでください。

③差し込んだ後、給水ホースを引っ張って抜けないことを確認してください。

※　しっかり差し込まないと、作業中に水圧ではずれてしまいます。

7　ノズルをガンに接続する

①ガンのオフロックボタンを押してレバーをロックしてください。
※　押し込めず、ロックできないときは、レバーが完全に開いているか確認してください。

②ノズルの突起部をガンの内側の溝に合わせて挿入し、強くグッと押し込んだ後に、右方向に止まるまで回してください。

③ノズルを引っ張って抜けないことを確認してください。

※　グッと押し込んだまま回して固定する。

ご使用の前に・・・アース接続方法

感電防止のためにアース線を接続してください。

⚠警告

接続せずに使用すると、故障や漏電のときに、感電の原因となります。

アース線の接続ができないコンセントを使用するときは、電気工事店にご相談ください。

⚠警告

次のようなところにはアース線を接続しないでください。
ガス管・・・爆発や引火の危険があります。
電話線や避雷針・・・落雷のときに危険です。
水道管・・・途中でプラスチックの場合はアースにならず危険です。

使いかた（操作をする）

●この高圧洗浄機は屋外用ですが、雨や雷のときは使用しないでください。
●上水道水以外は使用しないでください。

1　電源プラグをコンセントに差し込む。

本体の電源スイッチが「ＯＦＦ」になっていることを確認してから、
電源プラグをコンセントに差し込んでください。

2　水道の蛇口を開く。

水道の蛇口を２～３回まわして適度に開き、本体や各接続部から水漏れしないことを確認した後、全開にしてください。

3　ガン内部の空気を抜く。

①ガンのオフロックボタンを押してレバーのロックを解除してください。
※　ロックした反対側からオフロックボタンを押してください。
②ガンのレバーを引いて、空気の混じりがなくなるまで、ノズルの先端から水を出してください。

4　電源スイッチを入れる。

①ガンのレバーを引いたまま、本体の電源スイッチを「ON」にしてください。
②モータが始動し、高圧水が噴射します。
ガンのレバーをはなすと、内蔵の圧力スイッチによりモータが自動停止します。（オートストップ機構）
※　ご使用時、ガンのレバーを引いてから高圧水が噴射するまでわずかに時間がかかりますが異常ではありません。

5　標準ノズルで噴射角度を調節する。

接続方法「7　ノズルをガンに接続する（15ページ）」を参照してください。

用途に合わせて、ノズルの先端を左右にまわして噴射角度を調節してください。

●噴射角度の調節は、ノズルを手で保持し、もう一方の手でノズルの先端を持って力を入れず、軽くまわしてください。
≪狭くする≫
遠いところの汚れや、ガンコな汚れを落とす場合など

≪広くする≫
散水の場合や、汚れの落ちやすい場所など

※　給水圧が高い(0.3MPa(3bar)以上)場合、圧力を安全に保つため、本体下部から少量の水漏れが発生することがあります。（異常ではありません。）
※　コンクリート面など硬いものが対象でも、ノズルを接近して使用すると表面を剥離させることがあるため、部分的に試して使用してください。

6　ターボノズルについて。

接続方法「7　ノズルをガンに接続する（15ページ）」を参照してください。

高圧水が円を描き、ガンコな汚れをかき飛ばします。
※　タイル、コンクリート面などの洗浄に便利です。

その他の付属品の接続方法･使い方

洗剤散布用ノズル・洗剤散布用タンクについて

洗剤をタンクに入れると、水道ホース側からの水と混ざり、
洗剤が散布されます。
※　噴射の圧力は低圧となります。

取付け方

洗剤散布用ノズルの突起部をガンの溝に合わせて挿入し、奥まで押しこんでください。
その後、右方向に止まるまでまわしてください。

ため水を吸い上げる（自吸方法）

※　自吸には、別売りアクセサリ自吸セット（HKP-JSE）が必要です。

【　重　要　】自吸の際の事前準備　※この手順は必ず行ってください。

高圧ホースをすでに取り付けている場合は、取りはずしてください。

1　本体側カップリングの取りはずし

高圧洗浄機の給水口に取り付いている本体側カップリングを外してください。

※　工具等ではずさないでください。

2　フィルターの取り付け

フィルターのねじ側を高圧洗浄機の給水口に取り付けます。

※　本体側カップリングが、高圧洗浄機に取り付いている場合は、取りはずしてください。

ため水を吸い上げる（自吸方法）

水道ホースに取り付けた本体側ワンタッチカップリングを
フィルター外側の本体側カップリングに接続します。

サクションストレーナーをため水の中に入れます。

【　重　要　】
サクションストレーナーの位置が、高圧洗浄機の
高さより80センチ以内にあることを確認して
ください。

ため水を吸い上げる（自吸方法）

自吸のための別売り付属品を取り付けた状態です。

高圧ホースをはずした状態でスイッチを入れてモーターを動かし、高圧ホースの取付け口から水を出します。

※　この際、水を通さない空まわしの状態になりますので、水が出るまでに20秒以上かかる場合は、スイッチを切ってください。

水が出るまで20秒以上かかったしまった場合は、内部が熱を持ってしまっている状態ですので、一旦水道蛇口からの接続に切り替えて、本体内に水を通し、内部を冷やします。

その後、再度自吸用ホースの本体側ワンタッチコネクタを接続し、水が高圧ホースの取り付け口から出るまでモーターを回します。

高圧ホース取り付け口から水が出てきたら、スイッチを切ります。

ため水を吸い上げる（自吸方法）

高圧ホースを取り付け、スイッチを入れます。

トリガーガンを握るとモーターが動き始めます。
しばらくすると噴射の圧力が安定します。

別売りアクセサリーの取り付け、使用上の注意点

ランスの接続方法

ランスとは、
テラスクリーナー、アンダーボディースプレーランス、デッキブラシの柄の部分で、つないで使用します。

ランスとランスの接続は、しっかりと締め込んでください。
※　締め込みがあまいと、そこから水漏れします。

○　切れ込み部分がしっかり
はまっている。

×　切れ込み部分がずれている。

延長ホースの取り付け方

延長ホースは、本体と標準高圧ホースの間に
取り付けます。

延長ホースの接続金具の中に、標準ホースの
端の軸の部分をグッと奥まで押し込みます。

押し込んだ後に、黒いネジカバーを回して、
固定します。

ネジカバーは、手の力で最後まで
締めてください。

※　工具などで締めないでください。
※　取りはずしの際も工具は必要ありません。

※　はずれない場合は、ガンを握り
　　圧抜き作業をしてください。

ご使用後は

○　一時的に使用しないとき・移動するときは

１　本体の電源スイッチを「OFF」にして、水道の蛇口を閉める。

２　コンセントから電源プラグを抜く。

３　ガン内部の水を抜く。

ノズルの先端から水が出なくなるまでガンのレバーを引いてください。

４　レバーをロックする。

安全のために、ガンのオフロックボタンを押してレバーをロックしてください。

○　長期または冬期間使用しないとき・付属品を取りはずすとき

１　本体の電源スイッチを「OFF」にして、水道の蛇口を閉める。

２　トリガーガンを握り、ポンプの残留圧力を抜きます。

３　ノズルを取りはずす。

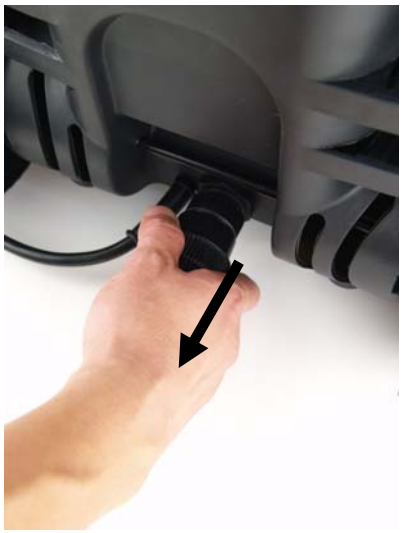
①ノズルを押しこみながら、左方向に止まるまでまわしてください。

②ノズルをガンからまっすぐ引き抜いてください。

③ノズル内にたまっている水を抜いてください。

※　グッと押し込んだまま回して取りはずす。

4　本体側ワンタッチカップリングを取りはずし、水道ホースを本体から取り外します。



①本体をしっかりささえてください。

②本体側ワンタッチカップリングのカプラを矢印の方向へ引いてください。

③カプラを引いた状態で本体側ワンタッチカップリング全体を引き抜くようにして取りはずしてください。
※　取りはずせない場合は、本体側ワンタッチカップリングと本体側カップリングをそれぞれ逆方向にねじりながら本体側ワンタッチカップリング全体を引き抜くようにして取りはずしてください。
※　カプラとは、ワンタッチカップリングの指で動かすと動く部分のことです。

④本体側ワンタッチカップリングのリングをゆるめ、給水ホースから本体側ワンタッチカップリングを引き抜くようにして取りはずし、給水ホース内の水を抜いてください。

5　水道の蛇口から給水ホースを取りはずす。

ホースバンドで、水道の蛇口に取り付けている場合、給水ホースのホースバンドのねじをゆるめ、水道の蛇口から給水ホースをはずして水を抜いてください。

水道側ワンタッチカップリングで、水道の蛇口に取り付けている場合、水道側ワンタッチカップリングのリングをつかみ、引き抜いてください。
ホースから水を抜いてください。

6　スイッチを入れ、トリガーガンを再度握り（約10秒間）、ポンプに残っている水を排水してください。

7　スイッチを切り、電源プラグを外してください。

8　高圧ホース内部の水を抜く。

本体の吐出口にねじ込んである高圧ホースのリングをゆるめてはずし、高圧ホース内の水を抜いてください。

※　本体から高圧ホースが外れない（ネジが全く動かない、びくともしない）場合は、トリガーガンを再度握り、しっかりと圧抜きをしてください。

9　トリガーガンから高圧ホースを取りはずし、ホースの中の水を排水しながら巻き取ってください。

10　保管する

日かげで雨や水にぬらさず、乾燥した場所・凍結しない場所・子供の手の届かない場所に保管してください。

※　排水が不完全な状態で凍結した場合、ポンプ破損の原因となります。

お手入れのしかた

⚠警告

お手入れは電源プラグをコンセントから抜いて行う

お手入れは、以下の手順のとおり行う

- **守らないと高圧水が噴射し、けがの原因となります。**

お手入れの手順

①本体の電源スイッチを「OFF」にしてください。
②水道の蛇口を閉めてください。
③コンセントから電源プラグを抜いてください。
④ノズルの先端より水が出なくなるまでガンのレバーを引いてください。
⑤ガンのオフロックボタンを押してレバーをロックしてください。
⑥各部品を取りはずしてください。

- 差し込みプラグの先端は定期的に掃除してください
  布などで先端をふきとり、ほこりや汚れが付着していないことを確認してください。

※　この商品には、布は付属しておりません。

●給水口のフィルタは定期的に掃除してください。
本体側カップリングを取りはずし、小型のマイナスドライバなどで給水口の中にあるフィルタを図のようにして取り出し、異物が詰まっていないことを確認してください。
注意　小型のマイナスドライバでフィルタを破らないように注意してください。
※　この商品には、小型のマイナスドライバは、付属しておりません。

●ノズル穴は定期的にノズルクリーナ（付属）で掃除をしてください。
ノズル穴が詰まっているかどうかは、ノズルをガンから取り外し、噴射角度を狭くした状態でノズル穴をのぞき込み、穴が通じていることを確認してください。

長期または冬期間の保管のしかた

実行

凍結する場所には、保管しないでください。

以下の手順でポンプの残水を抜いた状態で保管してください。

① 機械のスイッチを切って水道栓を閉め、ノズルを取りはずしてください。
② トリガーガンを握り、ポンプの残留圧力を抜いて、水道ホースを本体から取りはずしてください。
③ スイッチを入れ、トリガーガンを再度握り（約10秒間）、ポンプの残水を排水してください。
④ スイッチを切り、電源プラグをはずしてください。
⑤ 本体から高圧ホースを取りはずしてください。トリガーガンのレバーを握りながら高圧ホースを巻き取り、トリガーガンの残水を排水してください。
本体･付属品は凍結しない、ホコリのかからない場所に保管してください。
※ 排水が不完全な状態で凍結した場合、ポンプ破損の原因となります。

実行

保管する際には、高圧ホース、水道ホースは本体から取り外してください。

次回使用する場合、スイッチを入れる前に必ず以下の作業を行ってください。

① 水道ホース、高圧ホースを本体に接続し、水道栓を開けてトリガーガンを握り水がスムーズに出ることを確認してください。

② トリガーガンを放した後に、作業手順に準じ作業を行ってください。

⚠注意

凍結した状態でスイッチを入れた場合モーターが壊れます。

排水方法が不完全な場合ポンプが凍結し壊れます。

ホコリのある場所に保管する場合は給水口にゴミ（細かいほこり、粉塵など）が入り込まないように保護してください。

ゴミがポンプ内部に入った場合、圧力が上がらなくなります。

故障かな？と思ったときは

修理を依頼される前につぎのことを点検してください。

このようなときは	原　　因	対　　処　　法
うごかない！	電源プラグがコンセントに接続されていない。	電源プラグをコンセントに差し込んでください。
	本体のスイッチが入っていない。	本体のスイッチを入れてください。
	電源ケーブルが損傷している。	日高産業に修理を依頼してください。
	定格使用時間（1時間）を超えて使用し、モーターがオーバーヒートしている。	スイッチを切って本体をよく冷まし、再度スイッチを入れてください。スイッチが入らない場合はスイッチが損傷している可能性があるので、日高産業に修理を依頼してください。
	規格に適合しない延長ケーブルを使用し、モーターがオーバーヒートしている。	規格に適合する延長ケーブル（15アンペア仕様、10m以内）をご使用ください。またはコンセントから直接電源を取ってください。
	同一コンセントにて他の電気機器を使用している。	同一コンセントでの他の機器のご使用を中止してください。
	コンセントに電気がきていない。	別のコンセントを使ってモーターが動くか確認してください。
	圧力スイッチ（トリガーガンを放すと本体のモータが停止する機能）が作動している。	トリガーガンを握りモーターが動くか確認してください。
本体スイッチをいれたとき一瞬動いてその後すぐに止まった！	圧力スイッチ（トリガーガンを放すと本体のモータが停止する機能）が作動している。	トリガーガンを握りモーターが動くか確認してください。
水がまったく出ない！	水道栓が開かれていない。	水道栓を開いてください。
	カップリングの押しこみが不十分である。	本体側ワンタッチカップリングを本体側カップリングに、合わせ目のすき間がなくなるまでしっかり差し込んでください。
	給水口のフィルターが詰まっている。	フィルターを清掃してください。
	ノズルが詰まっている。（標準ノズル）（ノズル先端の穴に異物が詰まっている。）	**標準ノズルが詰まっている場合** ノズルクリーナーピンでノズルの穴からゴミを取り除く、または新しいものと交換してください。

このようなときは	原　　因	対　　処　　法
水がまったく出ない！	ノズルが詰まっている。 （ターボノズル） （ノズル先端の穴に異物が詰まっている）	**ターボノズルが詰まっている場合** 新しいものと交換してください。
圧力が上がらない！	本体内、高圧ホース内、水道ホース内に空気がたまっている。	水道ホースから、本体、高圧ホース内に空気がたまっていると、圧力が上がりません。ノズルをつけない状態でトリガーガンを握り、トリガーガンから出る水に泡が混じらなくなるまで運転してください。
	給水口のフィルターが詰まっている。	フィルターにゴミが詰まったり、藻が生えてしまうと、給水がうまくいかず圧力が上がりません。フィルターを清掃してください。
	ノズルが詰まっている。 （ノズル先端の穴に異物が詰まっている。）	**標準ノズルが詰まっている場合** ノズルクリーナーピンでノズルの穴からゴミを取り除く、または新しいものと交換してください。
	ノズルが詰まっている。 （ノズル先端の穴に異物が詰まっている。）	**ターボノズルが詰まっている場合** 新しいものと交換してください。
	十分な水量が供給されていない。	高圧洗浄機は水道圧を増幅して高圧水を噴射します。水道の圧力が弱い場合、圧力が上がりません。水道栓を全開にしてください。
	ポンプに水もれやつまりがある。	日高産業に修理を依頼してください。
	標準ノズルの噴射角度が広くなっている。	噴射角度を狭くしてください。
水もれがある！	各接続部など1分間に10滴までは許容範囲内です。さらに大量の水もれの場合は日高産業に修理を依頼してください。	
	本体から水もれしている。	本体以外の接続部分からの水もれの場合が非常に多いです。 ホースとワンタッチコネクタの接続などをご確認ください。 本体を凍結するような環境に置いてありませんでしたか。前回使用後に水抜きの作業はされましたか。 再度、接続しても収まらない場合、日高産業に修理を依頼してください。
	トリガーガンから水もれしている。	新しいトリガーガンを購入してください。
	高圧ホースから水もれしている。	高圧ホース両端のOリングを交換するか、または新しい高圧ホースを購入してください。

このようなときは	原　　因	対　　処　　法
水もれがある！	標準ノズル、ターボノズルから水もれしている。	ノズル取付け側のOリングを交換するか、または新しいノズルを購入してください。
高圧ホースが本体に取付けできない！高圧ホースが本体からはずれる！	高圧ホース本体側のネジ山が斜めに差し込まれている。	高圧ホース本体側ネジ山を、まっすぐになるように取り付けてください。
	高圧ホース本体側ネジ山に砂などが付き、噛み込みしている。	高圧ホース本体側ネジ山内および本体接続口を清掃してから取り付けてください。
	高圧ホース本体側Oリングが摩耗している。	接続部のOリング（ゴムのパッキン）を交換してください。
ターボノズルが回転しない！	ノズルが詰まっている。 （ノズル先端の穴に異物が詰まっている。）	新しいものと交換してください。
	ノズルが摩耗している。	新しいものと交換してください。
モータが不規則に動く！	ノズルが詰まっている。 （ノズル先端の穴に異物が詰まっている。）	**標準ノズルが詰まっている場合** ノズルクリーナーピンでノズルの穴からゴミを取り除く、または新しいものと交換してください。
	ノズルが詰まっている。 （ノズル先端の穴に異物が詰まっている。）	**ターボノズルが詰まっている場合** 新しいものと交換してください。
	高圧ホースと本体の接続部から水もれしている。	接続部のOリング（ゴムのパッキン）を交換してください。

モータが回らない場合、給水された水が凍結していたり、本体が冷えていて始動しないことがあります。
このようなときは、周囲温度が20～30℃くらいのところでしばらく放置して本体があたたまってから、単独の交流100V定格15A以上のコンセントで使用してください。

給水圧が高い（0.3MPa(bar)以上）場合、ポンプ内部の圧力を安全に保つために本体下部から少量の水漏れが発生することがあります。（異常ではありません。）
あらかじめ、本体は水漏れが発生しても問題がない場所でご使用ください。

本体のスイッチを「ON」の状態で放置した場合、ポンプ内部の水圧が自然に下がって、圧力スイッチが働き、モータが回りだすことがあります。（異常ではありません。）

使用しないときは、本体のスイッチを「OFF」にし、水道の蛇口を閉めてコンセントから差し込みプラグを抜いてください。
また、日かげで雨や水にぬらさず、凍結しない場所に保管してください。

ヒダカ高圧洗浄機別売アクセサリー

部　品　名	品　番	用　途
延長ホース10m	HKP-0001	高圧ホースを延長する際に使用します。 ※　１本のみ延長使用可能です。
ウォッシュブラシ	HKP-0002	洗車や、壁面、シャッターなどの洗浄に使用します。
自吸セット （ストレーナー、フィルター、自吸用ホース3m、本体側ワンタッチカップリング、本体側カップリング）	HKP-JSET	ため水を吸い上げるために必要な部品をセットにしています。
ストレーナー	HKP-0003	ため水のの中に入れる給水口です。 ※　自吸セットに含まれます。
フィルター	HKP-0004	ため水を吸い上げる際に、本体にゴミが入ることを防ぎます。 ※　自吸セットに含まれます。
自吸用ホース3m（内径12mm）	HKP-0005	自吸をする際のホースです。 ※　自吸セットに含まれます。
本体側ワンタッチカップリング	HKP-0006	自吸用ホースを接続するために必要です。 ※　自吸セットに含まれます。
本体側カップリング	HKP-0007	自吸用ホースを接続するために必要です。 ※　自吸セットに含まれます。
高圧ホース収納リール	HKP-0008	ハンドルの間に取り付け、高圧ホースを巻き取って収納するために使用します。
テラスクリーナー　TC300	HKP-0009	テラスの洗浄など広い面積を洗浄する際に便利です。34.5cmのランス（柄）が2本付属。 ※直径：　約 30 cm
パイプクリーニングホース15m	HKP-0012	配管清掃 に使います。先端ノズルの孔から高圧水が逆噴射し、配水管に沿って進みます。
横型ウォッシュブラシ （デッキブラシ）	HKP-0027	水跳ねを防止してテラスや高いところのお掃除ができます。 ※低圧で噴射されるため、高圧水は出ません。
バリアブルアンダーボディスプレーランス	HKP-VUSET	クルマの下回りや屋根、ホイールまわり、高い所の洗浄に便利です。 ※　ストレートの水流から散水モードまで水圧の調整が可能です。
ターボアンダーボディスプレーランス	HKP-TUSET	強い水流でクルマの下回りや屋根、ホイールまわり、高い所の洗浄に便利です。 ※　水圧の調整はできません。

ヒダカ高圧洗浄機別売アクセサリー

延長ホース10m（HKP-0001）
高圧ホースを延長する際に使用します。
※　１本のみ延長使用可能です。

ウォッシュブラシ（HKP-0002）
洗車や、壁面、シャッターなどの洗浄に使用します。

自吸セット（HKP-JSET）
ため水を吸い上げるために必要な部品をセットにしています。

テラスクリーナーTC300（HKP-0009）
テラスの洗浄など広い面積を洗浄する際に便利です。34.5cmのランス（柄）が2本付属。
※直径：　約 30 cm

横型ウォッシュブラシ（デッキブラシ）HKP-0027
水跳ねを防止してテラスや高いところのお掃除ができます。
※低圧で噴射されるため、高圧水は出ません。

パイプクリーニングホース15m（HKP-0012）
配管清掃 に使います。先端ノズルの孔から高圧水が逆噴射し、配水管に沿って進みます。

ヒダカ高圧洗浄機別売アクセサリー

バリアブルアンダーボディスプレーランス（HKP-VUSET）
クルマの下回りや屋根、ホイールまわり、高い所の洗浄に便利です。
※　ストレートの水流から散水モードまで水圧の調整が可能です。

ターボアンダーボディスプレーランス（HKP-TUSET）
強い水流でクルマの下回りや屋根、ホイールまわり、高い所の洗浄に便利です。
※　水圧の調整はできません。

高圧ホース収納リール（HKP-0008）
ハンドルの間に取り付け、高圧ホースを巻き取って収納するために使用します。

ヒダカ　高圧洗浄機　保証書

形式　HK-1890　50Hzまたは60Hz			製造番号
お客様	お名前	ふりがな 様	
	ご住所	〒	
	電　話		
保証期間	お買い上げ日		
	本体 （付属品は含みません。）	1年間	

本書は、取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きによる正常なご使用で、お買い上げから、上記保証期間内に故障した場合に、次ページの記載内容にて無料修理させていただきます。

○　保証の適用
この保証は日本国内で使用される弊社商品のみに適用いたします。
海外へ持ち出す場合は、その時点で保証が抹消されます。
保証できない事項に関しては、次のページをご覧ください。

○　保証修理の受け方
保証修理をお受けになる場合は、上記保証書の各項目にご記入いただき、お買い上げいただいた際のレシート、納品書を添付のうえ、保証修理を日高産業(株)までお申し付けください。
製造番号は、商品の側面もしくは後部に貼られているラベルに記載されています。

○　保証期間内の修理の申し込み方法
まずは、日高産業（株）までご連絡ください。
ご購入の際に受領されたレシートもしくは納品書と上記保証書を添付のうえ、
日高産業（株）までお送りください。
ご不明な点がございましたら、日高産業（株）までご連絡ください。

○　保証できない事項
修理の際の輸送費用

次に示すものに起因すると判定される故障は、保証修理いたしません。

1　取扱説明書の指示に反する使用。
2　保守整備の不備または間違い。
3　弊社が提示している使用の限界を超える使用。
（規定以上の長さの延長コードを使用した場合の電圧降下など、業務などで定格使用時間を著しく超えた連続使用など。）
4　不当な修理や改造による故障。

裏面につづく

5　ご使用者の不注意による故障。（凍結、落下などによる損傷、破損およびノズル詰まりなど）

6　業務で使用した場合。一般家庭用以外（たとえば車輌、船舶など備品として搭載）に使用された場合の故障および損傷。
7　消耗品の消耗による故障および損傷。
8　据付不良による故障および損傷。
9　接続する機器の故障により誘発する故障および損傷。

次に示すものは、保証修理いたしません。

1　台風、水害、雪害などの天災による不具合。
2　使用に際し品質、機能上影響のない感覚的現象（音、振動など）。
3　薬品、塩害などに起因する不具合。
4　経年変化により発生した不具合。
5　プラスチックカバーなどの自然退色、電源コード、ホースのひび割れ、0リングの劣化、部材劣化に伴う性能低下など。

次に示すものの費用は、負担いたしません。

消耗品。（トリガーガン、高圧ホース、0リング、ノズル、水道ホース、オイルおよびそのほか、これらに類する消耗品）
お買い上げ販売店以外での修理。
点検、清掃、調整、および定期点検整備。
この保証書に示す条件以外の費用補修など。
本機を使用できなかったことによる不便さおよび損失など。
（事業利益の損失、逸失利益、事業の中断など）
洗浄対象物に損傷、破損、変色などが生じた場合。
正しく操作をせずにケガを負った場合。

出張修理はいたしません。

修理は日高産業(株)へご依頼ください。

発売元　日高産業株式会社

〒202-0022　東京都西東京市柳沢2-3-13-108
TEL　042-465-8311　FAX　042-463-2386
メールアドレス　info@hidakaーshop.com